

安全で安心な教育施設

(周南市立幼稚園・学校施設耐震化計画)

平成 23 年 3 月

周南市教育委員会

目 次

はじめに	1
1. 耐震化計画策定の背景	2
2. 耐震化計画の位置付け	3
3. 幼稚園及び学校施設の耐震化の現状	4
4. 計画期間	4
5. 耐震化計画の基本方針と年次整備計画	5
6. 資料編	12

はじめに

学校施設は、児童生徒にとって一日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、地域住民にとっても学校開放施設として生涯学習、文化、スポーツ等に利用される最も身近なコミュニティ活動の拠点でもある。また、地震や台風等の非常災害時には、地域住民の緊急避難場所として利用される等、様々な役割を担っている。

このことから、多面的な機能を有する学校施設の安全基準を確保することは設置者としての責務であり、充実した教育活動を展開できるように快適な教育環境を整備することはもとより、より高い防災機能を備えた施設の維持保全を図るうえからも、学校施設の耐震化は必要かつ急務な課題である。

周南市は、平成 15 年 4 月に 2 市 2 町が合併し相当数の学校施設を有する。中には既に築 50 年を経過したものや、昭和 30 年代から 50 年代にかけての児童生徒の急増期に建設されたものが多くあり、新耐震基準施行以前（昭和 56 年以前）の建物が全体に占める割合が 5 割を超えている。

これらの学校施設に対して、平成 15 年度から平成 17 年度にかけて耐震第 1 次診断を実施した結果、耐震性を判定する構造耐震指標（※用語の解説(4)Is 値）においても、一部の建物を除き多数の建物に対して、何らかの耐震補強等の改修の必要性があるとの診断結果が出ている。

このような状況の中、それぞれの建物の耐震診断の結果内容を精査し、学校施設の質的向上のための整備、また、多様化する学習指導に沿った教育環境の整備、学校再編への整合等、これらの課題を念頭に今後の学校施設整備について検討を行い、計画的かつ効果的に耐震化を推進するため本計画を策定する。

同時に市立幼稚園の中においても、耐震化を必要とする建物があることから、学校施設の耐震化計画とあわせて策定する。

1. 耐震化計画策定の背景

平成 7 年 1 月 17 日早朝に発生した兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）においては、神戸市街地及びその周辺において震度 7 の強い揺れを観測し、近年発生した地震では日本国内で最も甚大な災害を被った震災となった。また、その後発生した平成 13 年 3 月の芸予地震、平成 16 年 10 月の新潟県中越地震、平成 17 年 3 月の福岡県西方沖地震、平成 19 年 7 月の新潟県中越沖地震、平成 20 年 6 月の岩手・宮城内陸地震、そして、平成 23 年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震等、災害を伴う大規模な地震が続発している。

このため、国においては建築基準法の旧耐震基準で建築された建物についても、現行基準と同等の耐震性能を持たせることを目的に、平成 7 年 10 月に「建築物の耐震改修の促進に関する法律」が制定された。これを受けて文部科学省は、地震発生時の児童生徒等の安全確保とともに、地域住民の避難場所としての役割のある学校施設の耐震性能の向上及び推進に関して、平成 15 年 4 月に取りまとめられた、学校施設の耐震化推進に関する調査研究協力者会議の報告「学校施設の耐震化について」に基づき、同年 7 月に「学校施設耐震化推進指針」を策定した。

さらに、平成 20 年 6 月には「地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律」が施行され、耐震診断の実施及び結果の公表が義務付けられる等、山口県を通じて県下各市町へ耐震化に係る整備を喫緊の課題として、一層積極的に努めるよう徹底しているところである。

2. 耐震化計画の位置付け

周南市立幼稚園・学校施設耐震化計画は、「公立学校施設の耐震化の促進について（平成 18 年 3 月 20 日付け通知、17 施設助第 11 号・国住指第 3269 号）」、「公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針（平成 18 年文部科学省告示第 61 号）」及び「公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本計画（平成 18 年文部科学省告示第 62 号）」で求められる計画的な耐震化の推進のために、基本的な考え方や具体的な耐震化の進め方を示すものである。

また、周南市の公共施設等の耐震化促進に係る基本的な方針等は「周南市耐震改修促進計画」（平成 20 年 3 月策定）において位置付けられるが、地震発生時の児童生徒等の安全確保及び地域住民の避難場所の整備という学校施設の耐震化については、この促進計画と整合性を図りつつ、本計画によって具体的に整備を推進していくものである。

3. 幼稚園及び学校施設の耐震化の現状

現在、周南市立幼稚園及び小中学校の施設は、「周南市まちづくり総合計画『ひと・輝きプラン周南』」の実施計画に基づき、老朽化した校舎や屋内運動場等は年次計画的に改築を進めているところであるが、非木造の建築物において、旧耐震基準（新耐震基準：昭和 56 年 6 月 1 日施行）で建築され改築や耐震補強等の改修が必要なものが多く存在する状況である。

周南市の幼稚園及び小中学校施設で非木造 2 階建て以上又は 200 m²を超える建物のうち、耐震化の対象となる旧耐震基準で建築された建物に耐震第 1 次診断を実施した結果、ほとんどの建物で耐震性能が確認されなかった。

周南市立幼稚園・小中学校の耐震改修状況（平成 23 年 3 月 31 日現在） ※非木造

		対象 学校数	全対象 建物数	昭和56年以前の建築建物数			昭和57年 以降の建 築建物数	※用語の解説(5) 耐震化率 (%)
					改修の必 要が無い 建物数	改修済み の建物数		
小学校	校舎	28	78	52	6	2	26	43.6
	屋体	28	28	15	3	0	13	57.1
中学校	校舎	16	42	16	2	0	26	66.7
	屋体	15	17	6	0	0	11	64.7
幼稚園	園舎	13	18	16	7	0	2	50.0

※木造対象建物 3 棟（大島小学校 1 棟、杵島小学校 1 棟、中須小学校 1 棟）については、平成 23 年に耐震診断を実施。

4. 計画期間

既に実施した耐震診断の結果をもとに、耐震第 2 次診断や改修工事等の耐震化実施の目標年次は、「周南市耐震改修促進計画」との整合性を図り、平成 27 年度までとする。

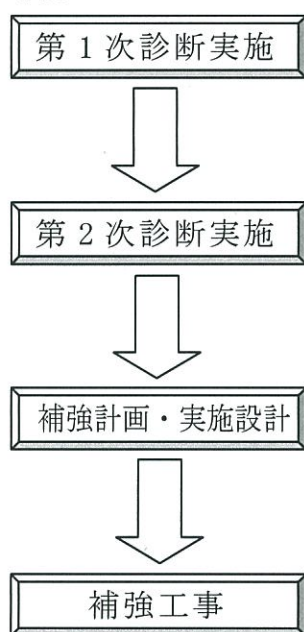
5. 耐震化計画の基本方針と年次整備計画

耐震化の対象建物は、校舎、園舎及び屋内運動場とし、昭和 56 年以前に竣工したものの内、非木造の場合は 2 階建て以上又は 200 m²を超える建物、木造の場合は 3 階建て以上又は 500 m²を超える建物とする。

実施に当たっては、耐震第 2 次診断の結果で Is 値が低い建物を最優先に耐震化することとし、補強計画・実施設計、補強工事を年次計画的に実施していく。

周南市が所管する学校施設等で、耐震化を必要とする建物は 88 棟あり、学校運営をしながら棟別に耐震化を図るには、計画が複雑であり、耐震第 2 次診断による結果分析と全体計画の詳細な検討が必要となるが、年次整備計画の策定に当たっては耐震第 2 次診断の結果や事業の進捗状況等を見据えながら、必要と認める場合においては、国の方針である「早期耐震化」に基づいて随時見直しを行う。

■耐震化の流れ



- ① 1 次診断結果の分析と整備計画
 - ・ Is 値が低い建物から優先した工事計画
- ② 2 次診断の実施計画
 - ・ Is 値 0.9 未満の建物を実施
 - ・ 1 次診断の結果、Is 値が 0.9 以上については耐震性有りと判断

- ① 2 次診断結果の分析と年次整備計画の見直し
- ② 具体的な工事施工方法の決定
 - ・ Is 値 0.3 未満 → 最優先で耐震化工事実施
 - ・ 2 次診断の結果、Is 値が 0.7 以上については耐震性有りと判断

耐震化整備完了

学校別耐震化整備計画一覧表(小学校)

平成23年3月31日現在

学校名	棟番号	棟名称	構造	階数	建築年月	保有面積(m ²)	区分	耐震診断結果		耐震化整備計画						
								第1次診断 最小 Is値	第2次診断 最小 Is値	第2次診断調査				耐震補強工事		
										H20	H21	H22	H23	H22	H23~H24	H25~H27
徳山小	002	特別普通教室棟	RC	3	S35.12	1,214	旧基準	0.17	0.49		○					○
	003	普通教室棟	RC	3	S37.3	670	旧基準	0.18	0.61		○					○
	004	普通教室棟	RC	3	S55.7	795	旧基準	0.37					○			○
	013	普通教室棟	RC	4	S55.3	2,110	旧基準	0.21	0.36		○					○
	017	管理特別教室棟	RC	2	S57.8	3,060	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	023	管理特別教室棟	RC	2	S57.8		新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	020	昇降路	S	3	H7.9	25	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	022	屋体	RC	5	H16.12	1,176	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
遠石小	001	屋体	S	1	S39.4	574	旧基準	0.28	—	H22改築のため解体				—	—	—
	002 003	特別普通教室棟	RC	3	S45.3	3,089	旧基準	0.11	0.35		○					○
	006	管理特別教室棟	RC	4	S46.2	2,391	旧基準	0.06	0.17		○				○	
	010	屋体	S	1	H23.3	1,120	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
今宿小	018	普通教室棟	RC	4	S50.3	2,342	旧基準	0.15	0.42	○						○
	019	管理特別普通教室棟	RC	4	S51.9	4,836	旧基準	0.08	0.38	○						○
	022	屋体	S	1	S54.2	958	旧基準	0.56					○			○
久米小	010	特別普通教室棟	RC	4	S47.3	3,150	旧基準	0.24	0.21		○				○	
	012	管理特別普通教室棟	RC	4	S48.2	1,936	旧基準	0.20	0.23		○				○	
	013	屋体	S	1	S55.2	992	旧基準	0.38					○			○
菊川小	001	普通教室棟	RC	3	S48.3	1,700	旧基準	0.12	0.39	○						○
	002	管理特別教室棟	RC	3	S48.6	3,015	旧基準	0.14	0.45	○					○	
	004	屋体	S	1	S48.7	1,040	旧基準	0.11	0.16		○					○
櫛浜小	001-1	普通教室棟	RC	3	S44.3	1,049	旧基準	0.22	0.63		○					○
	001-2	普通教室棟	RC	3	S44.3	1,049	旧基準	0.22	0.65		○					○
	002	管理特別教室棟	RC	3	S44.12	1,721	旧基準	0.15	0.33		○					○
	005-1	屋体	S	2	S45.11	801	旧基準	0.12	0.15		○				○	
四熊小	008	屋体	S	1	S56.3	686	旧基準	0.83	—	耐震性有り				—	—	—
夜市小	003-1 003-2	特別教室棟	S	2	S31.12	374	旧基準	0.36					○			○
	007	特別普通教室棟	RC	2	S46.2	1,217	旧基準	0.25	0.32		○					○
	008	屋体	S	1	S56.3	871	旧基準	0.39					○			○
	009 010	管理特別普通教室棟	RC	2	S58.3	1,894	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
戸田小	001	管理特別普通教室棟	RC	2	S43.3	1,445	旧基準	0.25	0.43		○					○
	005 006	特別普通教室棟	RC	2	S57.3	1,207	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	007	屋体	S	1	H8.3	800	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
湯野小	011	特別普通教室棟	RC	3	S52.3	1,428	旧基準	0.17	0.35		○					○
	015	屋体	S	1	S58.3	723	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	016	管理特別教室棟	RC	1	H2.3	587	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大向小	007	管理特別普通教室棟	RC	2	S53.2	1,284	旧基準	0.36	—	H21より休校				—	—	—
	013	屋体	S	1	H6.3	680	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—

学校別耐震化整備計画一覧表(小学校)

平成23年3月31日現在

学校名	棟番号	棟名称	構造	階数	建築年月	保有面積 (㎡)	区分	耐震診断結果		耐震化整備計画						
								第1次診断 最小 Is値	第2次診断 最小 Is値	第2次診断調査				耐震補強工事		
										H20	H21	H22	H23	H22	H23～H24	H25～H27
大道理小	009	管理普通教室棟	RC	2	S60.2	789	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	010-1・ -2・-3	屋体	RC	2	H17.3	802	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岐山小	007	屋体	S	2	S38.3	654	旧基準	—	—	H21改築のため解体				—	—	—
	008-1 009	特別普通教室棟	RC	3	S40.3	686	旧基準	0.22	0.82		○			耐震性有り		
	008-2	普通教室棟	RC	3	S40.3	67	旧基準		1.19		○			耐震性有り		
	010 011-1	普通教室棟	RC	3	S45.11	1,022	旧基準	0.16	0.53		○					○
	011-2	普通教室棟	RC	3	S47.3	78	旧基準		0.54		○					○
	015	普通教室棟	RC	3	H5.8	2,135	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	016	管理特別普通教室棟	RC	3	H6.8	3,051	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	020	屋体	S	1	H22.7	1,095	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
沼城小	009	管理特別普通教室棟	RC	3	S54.7	3,383	旧基準	0.29	0.73		○			耐震性有り		
	017	屋体	S	1	S57.3	875	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
須磨小	012	管理特別普通教室棟	RC	3	S63.8	1,290	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	013	屋体	S	1	H3.3	801	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長穂小	001	管理特別普通教室棟	RC	3	S38.7	825	旧基準	0.28	0.66		○			H22より休校		
	009	屋体	S	1	H4.3	800	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
周陽小	001	管理普通教室棟	RC	3	S46.8	1,900	旧基準	0.12	0.26		○				○	
	003	屋体	S	1	S47.5	989	旧基準	0.52	0.07			○				○
	006	普通教室棟	RC	3	S48.6	1,617	旧基準	0.25	0.19		○				○	
	008	普通教室棟	RC	3	S56.3	827	旧基準	0.39	0.29		○			○		
	010	特別教室棟	RC	3	S62.3	1,047	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	011	管理棟	RC	1	S46.8	458	旧基準	0.12	0.58		○				○	
秋月小	001	管理特別普通教室棟	RC	3	S50.8	2,796	旧基準	0.24	0.30		○					○
	002	特別普通教室棟	RC	3	S50.8	935	旧基準	0.28	0.38		○				○	
	003	屋体	S	1	S53.2	993	旧基準	0.68					○			○
	005	特別普通教室棟	RC	3	S56.3	1,606	旧基準	0.27	0.29		○				○	
桜木小	001	管理特別普通教室棟	RC	3	S53.1	2,905	旧基準	0.30					○			○
	002	普通教室棟	RC	3	S53.1	856	旧基準	0.19	0.51	○						○
	004	屋体	S	1	S54.7	992	旧基準	0.22	0.75		○			耐震性有り		
	006	特別教室棟	RC	3	H2.3	635	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大島小	001-2	管理特別普通教室棟	W	2	S37.2	608	旧基準	—					○			○
粕島小	001-1	管理特別教室棟	W	2	S27.2	815	旧基準	—					○			○
中須小	001-2	特別普通教室棟	W	1	S24.11	565	旧基準	—					○			○
大津島小	001	管理特別普通教室棟	RC	2	S41.3	994	旧基準	0.08	0.47		○					○
	013	屋体	S	1	H7.3	604	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富田東小	009	特別普通教室棟	RC	3	S41.11	704	旧基準	0.28	0.44		○					○
	010 011	特別普通教室棟	RC	3	S47.3	812	旧基準	0.38					○			○
	012 013	普通教室棟	RC	3	S61.3	1,226	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	018	管理普通教室棟	RC	3	H1.3	2,002	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—

学校別耐震化整備計画一覧表(小学校)

平成23年3月31日現在

学校名	棟番号	棟名称	構造	階数	建築年月	保有面積(m ²)	区分	耐震診断結果		耐震化整備計画						
								第1次診断 最小 Is値	第2次診断 最小 Is値	第2次診断調査				耐震補強工事		
										H20	H21	H22	H23	H22	H23~H24	H25~H27
富田東小	019	特別教室棟	RC	2	H3.3	790	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	021-1 021-3	屋体・食堂	RC	3	H7.3	1,940	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	023	普通教室棟	S	2	H20.3	588	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富田西小	018-1 018-2	普通教室棟	RC	3	S47.3	1,144	旧基準	0.12	0.52	○						○
	023	管理普通教室棟	RC	2	S63.3	2,079	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	025	普通教室棟	RC	2	H2.3	1,404	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	026-1 026-2	特別教室棟	RC	2	H4.3	1,317	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	028	普通教室棟	RC	2	H5.3	312	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	029-1 -2 -3	屋体・食堂 外	RC	3	H8.3	1,946	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福川小	008	普通教室棟	RC	3	S41.12	1,315	旧基準	0.15	0.19		○				○	
	012	管理棟	RC	2	S45.3	428	旧基準	0.21	0.35		○			○		
	019	特別普通教室棟	RC	3	S50.3	461	旧基準	0.54					○			○
	020	特別普通教室棟	RC	3	S59.3	1,129	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	022	特別教室棟	RC	2	S63.3	698	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	023	普通教室棟	RC	2	S63.3	264	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	025-1 -2 -3	屋体・食堂 外	RC	3	H6.3	1,689	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福川南小	001-1 001-2	管理特別普通教室棟	RC	3	S55.3	1,955	旧基準	0.28	0.33		○					○
	002	普通教室棟	RC	2	S55.3	819	旧基準	0.25	0.50		○					○
	004-1	特別教室棟	RC	2	S56.3	856	旧基準	0.35					○			○
	004-2 004-3	食堂・屋体	RC	2	S56.3	1,293	旧基準	0.44					○			○
和田小	010	管理特別普通教室棟	RC	2	H3.8	1,802	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
三丘小	001-1	管理特別普通教室棟	RC	2	S46.2	1,443	旧基準	0.18	0.72		○			耐震性有り		
	004	屋体	S	1	S55.2	532	旧基準	0.46					○			○
	008	特別教室棟	S	2	H6.9	246	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高水小	010-1	管理特別教室棟	RC	1	S57.2	638	旧基準	1.05	—	耐震性有り				—	—	—
	010-2	昇降口図書館	RC	2	S57.2	204	旧基準	0.64					○			○
	010-3	特別普通教室棟	RC	3	S57.2	2,101	旧基準	0.30					○			○
	011	屋体	S	2	S57.2	725	旧基準	0.25	0.21		○				○	
勝間小	016	管理普通教室棟	RC	3	S54.2	2,181	旧基準	0.23	0.99		○			耐震性有り		
	020	屋体	S	2	S55.1	834	旧基準	0.67					○			○
	023	特別普通教室棟	RC	3	S56.2	1,567	旧基準	0.39					○			○
大河内小	010	管理特別教室棟	RC	3	S55.3	2,750	旧基準	0.32					○			○
	013	屋体	S	2	S56.3	702	旧基準	0.75	—	耐震性有り				—	—	—
八代小	001-1	管理特別普通教室棟	RC	2	S31.3	1,020	旧基準	0.35					○			○
	004	屋体	S	1	S46.2	239	旧基準	0.34					○			○
	005-1 005-2	特別教室棟	S	2	S48.10	181	旧基準	0.06	0.13		○				○	
鹿野小	007	管理特別普通教室棟	RC	2	H11.11	3,132	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	010	屋体	RC	2	H19.3	1,134	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—

学校別耐震化整備計画一覧表(中学校)

平成23年3月31日現在

学校名	棟番号	棟名称	構造	階数	建築年月	保有面積(m ²)	区分	耐震診断結果		耐震化整備計画							
								第1次診断 最小 Is値	第2次診断 最小 Is値	第2次診断調査				耐震補強工事			
										H20	H21	H22	H23	H22	H23～H24	H25～H27	
鼓南中	001-1	特別普通教室棟	RC	2	S31.2	913	旧基準	0.20	0.45		○						○
	002-1 002-2	管理棟	RC	1	S31.2	287	旧基準	0.14	1.57		○			耐震性有り			
	006	格技場	S	1	S35.1	308	旧基準	—	0.33		○						○
	014	屋体	S	1	S61.3	716	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
太華中	004	特別教室棟	W	2	S36.3	556	旧基準	—	—	H21解体				—	—	—	—
	006	特別教室棟	S	1	S36.11	263	旧基準	—	—	H21解体				—	—	—	—
	020-1 020-2	管理特別普通教室棟	RC	4	S59.7	4,267	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	022	屋体	RC	1	H20.7	1,132	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	023	特別教室棟	RC	2	H21.3	826	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岐陽中	006-1 006-2	特別教室棟	RC	2	S36.2	1,355	旧基準	0.21	0.45		○						○
	024	特別普通教室棟	RC	3	S61.3	2,705	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	026	管理特別普通教室棟	RC	3	S63.7	3,777	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	030	屋体	RC	1	H12.1	1,408	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
住吉中	006	特別教室棟	RC	2	S30.11	839	旧基準	0.14	0.41		○						○
	007	屋体	S	1	S37.3	714	旧基準	—	—	H23改築のため解体予定				—	—	—	—
	019-1 019-2	普通教室棟	RC	3	H3.7	2,582	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	020	管理特別普通教室棟	RC	2	H4.7	3,233	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	023	屋体	S	1	H23.3	1,138	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
菊川中	003	屋体	S	1	S39.3	602	旧基準	—	0.26		○			H23改築予定			
	019-1 019-2	管理特別普通教室棟	RC	3	S52.3	2,933	旧基準	0.36					○				○
桜田中	008	屋体	S	1	S40.3	606	旧基準	0.22	0.30		○			H24改築予定			
	016-1	管理特別普通教室棟	RC	3	S55.8	3,116	旧基準	0.49					○				○
	021	特別教室棟	RC	2	S59.7	596	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中須中	013	屋体	S	1	S60.3	717	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	014	特別普通教室棟	RC	2	H8.3	741	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	015	管理特別教室棟	RC	2	H8.3	988	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
須々万中	018	管理特別普通教室棟	RC	3	S62.7	3,326	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	024	特別教室棟	RC	3	S62.7		新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	021	屋体	S	1	H1.2	890	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
周陽中	001	管理特別教室棟	RC	2	S47.8	887	旧基準	0.25	0.80	○				耐震性有り			
	002	普通教室棟	RC	3	S47.8	1,128	旧基準	0.11	0.55	○							○
	004	特別教室棟	RC	3	S47.8	689	旧基準	0.39					○				○
	007	屋体	S	1	S49.3	989	旧基準	0.21	0.31		○						○
	013-1	普通教室棟	RC	4	S53.3	1,917	旧基準	0.15	0.36	○							○
	018	特別教室棟	RC	3	H2.3	1,385	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	019	普通教室棟	RC	4	S56.3	393	旧基準	0.28	0.60	○							○

学校別耐震化整備計画一覧表(中学校)

平成23年3月31日現在

学校名	棟番号	棟名称	構造	階数	建築年月	保有面積 (㎡)	区分	耐震診断結果		耐震化整備計画						
								第1次診断 最小 Is値	第2次診断 最小 Is値	第2次診断調査				耐震補強工事		
										H20	H21	H22	H23	H22	H23～H24	H25～H27
秋月中	001	管理特別普通教室棟	RC	4	S58.12	4,271	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	007	特別教室棟	RC	2	S58.12		新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	003	屋体	S	1	S60.3	997	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
翔北中	001	特別教室棟	RC	2	H13.3	834	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	002	管理普通教室棟	RC	2	H13.3	1,155	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	004	屋体	RC	1	H14.2	980	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富田中	008-1 -2-3	管理特別普通教室棟	RC	4	S40.12	3,235	旧基準	0.21	0.24		○				○	
	014	特別教室棟	RC	2	S54.3	403	旧基準	0.33					○			○
	015	屋体	S	1	S54.3	1,353	旧基準	0.19	0.16		○				○	
	018	普通教室棟	RC	3	S58.2	609	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	021	特別教室棟	RC	2	S62.3	1,081	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	023	普通教室棟	RC	3	H2.3	617	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	024	特別教室棟	RC	2	H2.3	674	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	026	柔剣道場	S	1	H23.3	450	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
福川中	014-1 014-2	管理普通教室棟	RC	4	S48.3	1,666	旧基準	0.17	0.34	○						○
	019	特別普通教室棟	RC	4	S60.3	1,169	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	020	特別教室棟	RC	3	H1.3	1,690	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	023	屋体	RC	1	H15.1	1,150	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
和田中	008	屋体	S	1	S40.12	640	旧基準	—	—	H21改築のため解体				—	—	—
	012	管理特別普通教室棟	RC	2	S62.3	1,560	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	015	屋体	S	1	H22.7	900	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
熊毛中	001	管理普通教室棟	RC	4	S40.3	1,216	旧基準	0.15	0.25		○				○	
	006	屋体	S	2	S41.8	739	旧基準	0.29	0.38		○			H25改築予定		
	010	管理特別普通教室棟	RC	3	S58.2	2,843	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	013	特別教室棟	S	1	S58.8	311	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	015	管理特別普通教室棟	RC	3	S41.3	1,358	旧基準	0.16	0.37		○				○	
鹿野中	012-1 012-2	管理特別普通教室棟	RC	3	S60.7	2,870	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—

学校別耐震化整備計画一覧表(幼稚園)

平成23年3月31日現在

学校名	棟番号	棟名称	構造	階数	建築年月	保有面積(m ²)	区分	耐震診断結果		耐震化整備計画						
								第1次診断 最小 Is値	第2次診断 最小 Is値	第2次診断調査				耐震補強工事		
										H20	H21	H22	H23	H22	H23～H24	H25～H27
今宿	006	管理普通教室棟	RC	2	S49.3	984	旧基準	1.03	—	耐震性有り				—	—	—
湯野	002	管理普通教室棟	RC	1	S48.2	398	旧基準	0.98	—	耐震性有り				—	—	—
桜田	003	管理普通教室棟	RC	2	S51.3	653	旧基準	0.68					○			○
菊川	006-1	管理普通教室棟	RC	1	S50.3	683	旧基準	0.73					○			○
	006-2	教室棟	RC	1	S50.3	338	旧基準	1.25	—	耐震性有り				—	—	—
夜市	003	管理普通教室棟	RC	1	S49.3	738	旧基準	0.81					○			○
周栄	001-1 001-3	管理普通教室棟	S	1	S45.12	278	旧基準	0.47					○			○
	001-2	普通教室棟	S	1	S45.12	184	旧基準	0.47					○			○
	001-4	管理教室棟	S	2	S57.3	311	旧基準	0.60					○			○
須々万	003	管理普通教室棟	RC	1	H3.3	400	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
楠木	001	管理普通教室棟	RC	2	S54.2	695	旧基準	0.41					○			○
八代	002	管理普通教室棟	S	1	H5.10	204	新基準	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富田東	001	普通教室棟	RC	1	S46.3	410	旧基準	0.72					○			○
	002	管理普通教室棟	RC	1	S52.1	236	旧基準	1.11	—	耐震性有り				—	—	—
富田西	001	管理普通教室棟	RC	1	S48.3	405	旧基準	0.91	—	耐震性有り				—	—	—
福川南	001	管理普通教室棟	RC	1	S55.3	405	旧基準	1.06	—	耐震性有り				—	—	—
鹿野	001	普通教室棟	RC	1	S45.3	453	旧基準	0.27	0.74		○			耐震性有り		
	002-1	管理棟	RC	2	S45.3	424	旧基準	0.57					○			○

6. 資料編

用語の解説

(1) 耐震化

耐震化とは、旧耐震基準の建物について、耐震診断を実施し、耐震性が無いと判断されたものは、改修（耐震補強）・改築（建替え）工事を実施し、地震に対する安全性を確保すること。

(2) 新耐震基準

新耐震基準とは、建築基準法改正（昭和 56 年 6 月 1 日施行令改正）に基づく耐震基準で、中規模の地震（震度 5 強程度）に対しては、ほとんど損傷を生じず、極めて稀に発生する大規模地震（震度 6 強から震度 7 程度）に対しても、人命に危害を及ぼすような倒壊等の被害を生じないことを目標としている。

(3) 耐震診断

耐震診断とは、新耐震基準と同程度以上の耐震性を有するか判定するための調査である。診断が精密になるほど時間と費用がかかると言われている。

①第 1 次診断…柱や壁の量から略算される建物の強度を基準に診断するもの。壁量の多い建物に適した簡便法である。

②第 2 次診断…柱と壁の強度と靱性（粘り強さ）を考慮して耐震性能を算出する手法で、第 1 次診断より精密な判定法である。鉛直部材の強度のほか、建物の靱性も評価する。

③耐震補強計画…耐震性能が十分でないと判断された建築物に対して、耐震補強方法の検討を行い、耐震性向上案を策定・提示すること。

(4) Is 値

Is 値とは、構造耐震指標（Seismic Index of Structure）といわれるもので、これまでの地震被害の研究から、この値が 0.6 以上あれば安全と判断される。1968 年の十勝沖地震（マグニチュード 7.9、震度 5）及び 1978 年の宮城県沖地震（マグニチュード 7.4、震度 5）で中破以上の被害を受けた鉄筋コンクリート

造建築物の耐震診断（第 2 次）の結果から、 I_s 値が大きくなると被災度は小さくなる傾向がみられる。

（５）耐震化率

耐震化率とは、昭和 57 年以降に建築された建物、昭和 56 年以前に建築された建物のうち耐震診断の結果において耐震性があると判断された建物、及び改修済の建物が、全建物数に占める割合のこと。